

PET検査が支える新たな α 線がん治療 — 中性子捕捉療法 —

参加費 **無料**
WEB開催

日本アイソトープ協会では、放射線を利用した様々な病気の診断やがんの根治・緩和治療に関する情報を広くお伝えするために、毎年一般市民の方々へ向けた医療講座を開催しています。ぜひご参加ください。

演題1 「 α 線核医学治療から ホウ素中性子捕捉療法へ」

講師：藤井 博史

日本アイソトープ協会 常務理事

演題2 「中性子捕捉療法のための核医学PET検査」

講師：磯橋 佳也子 先生

大阪大学大学院医学系研究科核医学講座 特任講師
大阪大学医学部附属病院核医学診療科 診療局長



※講演時間は各演題30分程度を予定しております

聴講期間 2023年2月3日(金) 15時～2023年2月21日(火) 15時

申込方法 当協会ホームページまたは右下QRコードより

申込期限 ～2023年2月15日(水) 15時まで(現在申込受付中!)

会場 WEB開催

参加費 無料

ホームページ:

<https://www.jrias.or.jp>



講演概要

演題1 「 α 線核医学治療からホウ素中性子捕捉療法へ」

講師：藤井 博史

最近、 α 線を放出する放射性核種を使ったがん治療が脚光を浴びていますが、ホウ素化合物を投与した後に、熱中性子線を照射し、体内で α 線を発生させて、がん治療を行うこともできます。
このユニークながん治療について紹介いたします。

演題2 「中性子捕捉療法のための核医学PET検査」

講師：磯橋 佳也子 先生

中性子捕捉療法で用いるホウ素化合物を放射性同位元素で標識したクスリを用いれば、ホウ素化合物の体内分布をPET検査で観察することができ、治療効果を予測できる可能性があります。
このPET検査について紹介いたします。

過去の講演内容

過去12回分の講演概要をアーカイブページにて閲覧することができます。

 **市民向け医療講演会アーカイブス** (以下、抜粋)



令和3年度

「核医学診療と放射性薬剤を用いた神経内分泌腫瘍治療」

令和2年度

「がんと脳腫瘍」

検索または下記QRコードよりアクセスしてください。

市民向け医療講演会アーカイブス

